



# 南三小

教 育 目 標  
よく考える子ども  
心も体もたくましい子ども  
仲良く助けあう子ども

12月号

町田市立南第三小学校  
令和 7年11月 28日  
校長 工藤 成

URL <https://www11.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=1310182>

## 師走を迎えて

校長 工藤 成



澄みきった冬空の下では、子供たちが歓声を上げながら元気に走り回っています。早いもので展覧会から三週間が経ちました。保護者・地域の方々から子供たちへたくさん励ましをいただいたことに対し、改めて感謝いたします。「つくりだそう 感じよう みんなの想い」をテーマに、一人一人の想いを大切にしながら指導してきました。想いの伝え方には様々な形があり、色があります。また、一つ一つの作品にはそれぞれの子供の物語やイメージがあります。今回はこうした色や形、物語や想像力が溢（あふ）れる感性豊かな展覧会が開催できたと思います。表現する喜びや達成感を味わった子供たちがさらに成長できるよう教職員一同努力します。



さて、今年は女性初のエベレスト登頂から 50 年の節目です。1975 年 5 月 16 日のことです。世界最高峰制覇を果たしたのはエベレスト日本女子登山隊の田部井淳子（たべい じゅんこ）氏。運動が苦手な氏が山登りに魅了されたのは小学 4 年生の夏休みでした。担任に連れられ、初めて自分の足で山頂に立った達成感と満足感が、アフリカのキリマンジャロや北米のマッキンリーなど世界の名峰を踏破しゆく原点だと言います。後年、東日本大震災で傷ついた子供たちを勇気づけたいと「東北の高校生の富士登山」プロジェクトを立ち上げます。その上、がんと闘いながら被災者と登山やハイキングを頻繁に重ねるなど、志を貫いた生き方は永く語り継がれることでしょう。



ちなみに、先日「てっぺんの向こうにあなたがいる」という映画を観る機会がありました。田部井氏の実話を基に、エベレスト登頂のエピソードから晩年の闘病までの奮闘記を描いたものです。主演は吉永小百合さん。言わずもがな日本を代表する映画スターです。今回の役作りのために 79 歳にしてピアスを開けたことも話題になりました。雪山のシーンは臨場感豊かで、何より雄大な風景に目を奪われました。そして情感たっぷりに描かれる夫婦の絆が胸に沁（し）みました。本作品が 124 本目の出演になる吉永さんは、自分の評価は「残した作品で、きっと後の人たちが決めてくださる」と語っています。数々の代表作がある大女優らしからぬ謙虚さと常に自己の高みを目指す姿が、現在も第一線で活躍できる秘訣（ひけつ）なのかも知れません。

いよいよカレンダーも残り 1 枚。2 学期のまとめの時期となります。田部井氏の新たな目標に向かって挑戦し続ける姿勢や吉永小百合さんの強い向上心は、これからの変化の激しい予測困難な未来を逞（たくま）しく切り拓いていく子供たちにとって必要な資質です。そのため、今後も学習や行事の中で一人一人の努力を認め励まししながら、子供たちが自分の成長を感じ、自分に自信がもてるような教育活動を展開してまいります。皆様におかれましては、くれぐれもご自愛の上、2026 年の穏やかな新年をお迎えください。